

I 調査概要

1 調査目的

木更津市では、高齢者保健福祉施策の方向性を示す「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」(第6期事業計画)に基づいて施策を進めています。

特別養護老人ホームの入所にあたっては、平成27年4月から原則として要介護3以上の者しか入所できないようになったため入所希望者は減少しているものの、常に介護を必要とする重度の高齢者にとっては必要不可欠な施設であり、特別養護老人ホーム入所希望者の施設入所に対する考え方や在宅で暮らし続けるための考え方をアンケート調査し、第7期事業計画に反映させるために実施しました。

2 調査対象者

調査対象者	特別養護老人ホームの入所を希望している者
抽出方法	市が特別養護老人ホームに依頼している特別養護老人ホーム待機者調査により把握している265人のうち、介護給付状況を踏まえて抽出
配付数 及び 有効回収率	配付数：193件 有効回収数：99件 有効回収率：51.2%

3 調査方法

郵送法（郵送配付 — 郵送回収）

4 調査時点

平成29年5月1日時点

5 調査時期

平成29年6月